

＜ワクチャ事業第2回：福井市清水東公民館、「簡易ルーペ顕微鏡で観察」：令和7年1月22日、

15:00～16:30 に実施>

先日、1月19日（日）、本ワクチャ事業で製作した“簡易ルーペ顕微鏡”5台を、福井市清水東公民館に収めました。この顕微鏡を使って放課後子供会で観察会が行われました。指導には当NPOの会員や子供会のスタッフが当たってくださいました。児童26名がグループに分かれて順番に顕微鏡観察しました。報告によりますと、観察会は、思いのほか盛況で、子供たちが顕微鏡をのぞきながら驚く、ほほえましい姿が見られたそうです。また、別のスタッフから、低学年の子供たちが熱心に観察し、小さな虫に顕微鏡のピントが合った瞬間に“わー！ビックリした！”と歓声をあげていたと報告を頂きました。本事業で提供する簡易ルーペ顕微鏡が、今後も公民館等で活用されていけば、“小さな科学館”事業は成功と言えます。今後とも皆様のご協力をお願いします。なお、2/12は、清水東公民館において、今回の実施を参考に少しスタイルを変えて、観察会が行われるそうです。

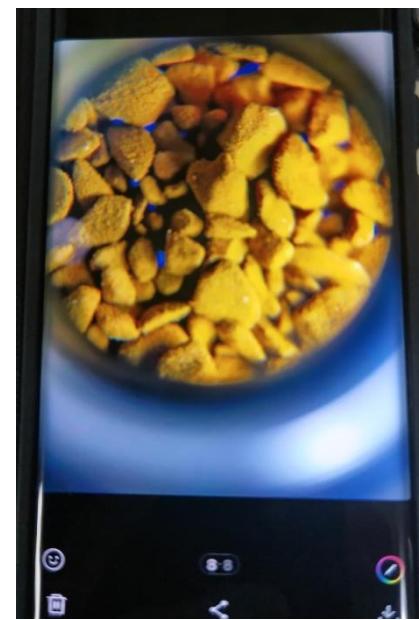
（注：以下、写真も貼り付けておきますが、写真がコピーであるため、画質が良くありません。後日、写真の原板を頂いて、修正いたします。）



簡易ルーペ顕微鏡をのぞく児童たち



スタッフの指導を受ける児童



スマホの画面に現れたインスタントコーヒーの粉の画像（ルーペの真上にスマホを置いて撮影）